

日=日時・期間 定=定員 費=費用 共=共催
場=会場・場所 内=内容 持=持ち物 申=申込・申請方法
対=対象 講=講師 主=主催 問=問合せ

📶 =オンライン開催 🖥️ =HPで詳しく

👶 …こども・教育 🏠 …高齢者・介護 ♿ …障害のある方 👤 …事業者の方 👥 …すべての方 🤝 …人材募集



はがき・ファックス等の記入例

講座・催し等の申し込み

- ①講座・催し名 ②〒・住所 ③氏名(ふりがな)
④電話番号(往復はがきの場合は、返信用にも住所・氏名)

※往復はがきは、各記事で指定がある場合のみ。 ※費用の記載のないものは、原則として無料。
※電子メールは、件名に講座・催し名を記入。

ピックアップ

がん患者の 在宅療養支援

申請に必要な書類・申し込み方法等詳しくは、お問い合わせください。新宿区ホームページ(下二次元コード左右)でもご案内しています。申請書等は、健康政策課で配布しているほか新宿区ホームページから取り出せます。

在宅医療相談窓口(第2分庁舎分館1階☎(5273)3839)・がん療養相談窓口(戸山2-33、都営戸山ハイツ33号棟125、暮らしの保健室☎(3205)3114)でがんの治療や療養生活等に関する相談をお受けしています。

若年がん患者在宅療養支援事業

●受け付けは4月21日から

若年のがん患者が住み慣れた自宅で安心して療養生活を送れるよう、4月から新たに在宅療養に必要な費用の一部を助成します。

🔍 次の全てに該当する方

- ▶ 申請日とサービス利用日の両時点で区に住民登録がある40歳未満
- ▶ 介護保険制度でがんを原因として認定を受ける場合と同等の状態であると医師が判断した場合で、在宅生活の支援や介護が必要
- ▶ 他の制度や事業で同等の助成または給付を受けることができない

助成対象

- ▶ ①主治医意見書、▶ ②ケアプランの作成
- ▶ ③居宅サービスの利用、▶ ④福祉用具の貸与
- ▶ ⑤福祉用具の購入

※②～⑤は選択できます。

助成額(上限)

- ▶ ①5,000円、▶ ②月1万5,000円(初月のみ2万5,000円)
- ▶ ③④合算で月5万4,000円、▶ ⑤年9万円

※生活保護を受給している方、非課税世帯の方は、▶ ③④は合算で月6万円、▶ ⑤は年10万円です。

必要書類

利用申請書、主治医意見書等



がん患者のウィッグ購入費等助成事業

がん治療に伴う外見の変化の悩みを抱えている方が、自分らしく生活できるよう、ウィッグ等の購入やレンタルなどの費用の一部を助成します。

🔍 次の全てに該当する方

- ▶ 申請日時点で区に住民登録がある
- ▶ がんと診断され、その治療を行っている
- ▶ がん治療による脱毛や身体の欠損等のため、社会生活に支障があり、ウィッグや胸部補整具等を必要としている

対象品目

- ▶ 頭部…ウィッグ(部分ウィッグ・装着用ネットを含む)、帽子(毛付き帽子含む)
- ▶ 胸部…人工乳房、補整下着 ほか

※弾性着衣、眉毛ケア用品(つけ眉毛)、エピテーゼ(目、鼻等頭頸部のみ)も対象です。

助成額(上限)・回数

1回につき10万円(消費税を含む購入やレンタル等にかかった実費。エピテーゼは1点につき20万円。1人につき生涯2回まで助成)

※個数制限はありません。

必要書類

助成金交付申請書兼口座振替依頼書、がんの治療を受けていることを証明する書類ほか

申請期限

対象品を購入またはレンタルを開始した日(領収書等の日付)の翌日から1年



📞 健康政策課地域医療係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273)3839

副区長・教育長が 再任しました

3月24日の区議会定例会で副区長選任、教育長任命の同意を得て、4月1日付で、寺田好孝副区長・針谷弘志教育長が再任しました。



寺田副区長



針谷教育長

📞 総務課総務係 ☎(5273)3505

令和7年大船渡市赤崎町林野火災 義援金にご協力を

区では、令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金の募金箱を次のとおり設置しています。

設置期間 6月13日(金)まで

設置場所 区役所本庁舎・特別出張所・新宿コズミックセンター(大久保3-1-2)・区立図書館ほか

※物品の寄付は受け付けていません。

※お預かりした救援金は、全額日本赤十字社へ送ります。

※区職員が自宅等を訪問し、救援金をお願いすることはありませんので、ご注意ください。

📞 総務課総務係 ☎(5273)3505